

#### 4. 春の交流会が開催されました。

恒例の春の交流会が4月9日(日)～11日(火)に上越市で行われました。9日(日)14時に「なかしま食堂」に現地集合し、上越市の有志にも参加いただき「観桜の宴」を楽しみました。

右の上越タイムスの記事を参照してください。全般を通してJホールディングの伊藤社長には大変お世話になりました。

改めてお礼申し上げます。



設立から20年を振り返り、上越への思いを話した和久井会長(右)

### 20周年の節目 桜めで上越巡る

ふるさと上越ネットワーク

首都圏在住の上越市出身者で構成するふるさと上越ネットワーク(通称・Jネット、和久井博会長)は9日、上越市本城町の食堂なかしまで高田城百万人観桜会に合わせた「花見の宴」を開いた。約30人が参加し、見頃を迎えた桜を楽しみながら杯を交わした。

年目から高田公園内を会場に恒例化していたが、天候の影響を考慮して屋内に場所を移し、約10年となる。今年には設立20周年の節目に当たり、1月に都内で記念講演会を実施した。5月の総会で記念事業を計画している。

一行は10日に名立区の道の駅・うみてらす名立のホテル光鱗を出発。糸魚川市徳合の桜を観賞し、道の駅・マリンドリーム能生、中部電力上越火力発電所などを巡って三和区のホテル米本陣に宿泊。11日は妙高市のかんずりや農場などを見学して北陸新幹線・上越妙高駅から上越をたつ。

え、会の節目に当たって若返りを目指して「新たな方向を定めていきたい」と意欲をのぞかせた。駆け付けた村山秀幸市長も歓迎の言葉を述べた。



上越火力発電所集合写真